

会 議 録

会議名		第6回光が丘地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和5年2月15日(水) 19時30分～20時55分		
開催場所		光が丘公民館 大会議室		
出席者	委員	22人(別紙のとおり)		
	その他	0人		
	事務局等	3人(中央6地区まちづくりセンター2人、地域活力推進員1人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開 会 2 あいさつ 3 議 題 (1) 光が丘地区の課題への取り組みについて (2) 地域活性化事業交付金について (3) 令和5年度のまちづくり会議について 4 その他 (1) 光が丘買い物お助け隊について 5 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(○は委員の発言)

1 開 会

割柏会長が開会

2 あいさつ

割柏会長あいさつ

3 議題

(1) 光が丘地区の課題への取り組みについて

各部会長より、部会の取り組みについて説明いただいた。

【まちづくり部会】

平林部会長よりパークゴルフ場の常設化に向けた取組について説明いただいた。

<説明要旨>

令和4年11月15日に開催された光が丘地区まちづくりを考える懇談会における議事録の確認を行った。常設化が厳しいというルールがある中で、どのように問題を乗り越えるのか、色々な方の知恵をお借りしながら皆さんと取組みを進めていきたいという結論で終わっており、まちづくりを考える懇談会で皆さんにお話しいただいたことは100%ではないが、十分理解していただいたと思っている。

その後、令和5年2月6日に割柏会長、平林部会長、秋葉パークゴルフ協会会長の3名で市長と面会し、改めてパークゴルフ場の常設化に向けて要請を行った。市長からは改めて今後の実現に向けて知恵を出していくと話があった。

今後の取り組みとして、スポーツ推進課を窓口とし、具体的要望の実現に向けて検討していくこととなり、打ち合わせを行ったところ、2月20日に留保地の現場を一緒に確認することとなった。

<主な質疑・意見等>

○市役所の関係者も次から次へと変わっていく。引き継いでいるとはいっても、難しいところもあるため、現場を見てもう一度説明をしていかなければならないと考えている。

○市が財務省と交渉する際に、同行させていただきたい。

⇒○良い提案である。我々が芝を植えるなど、きれいに維持管理をすることに対して国は何ら抵抗がないはずであり、市は本気で我々の気持ちを理解して交渉をしてきていない。整備計画に載っていないからで終わってしまっている。3年経過して、やっと市長も同じ土俵に立ってくれた。我々も諦めないで情熱をもって続けることが大事である。

○当事者がいないところで、別の人が話をしても解釈の仕方が違う。当事者を含めて会議をしていただきたいと思う。

平林部会長より県営上溝団地建替え事業について説明いただいた。

<説明要旨>

令和4年11月16日に行われた県、事業者、まちづくり会議の打ち合わせ結果について、確認を行った。

コミュニティルームの防音仕様や倉庫についての確認を行った。工事のトラックの出入りや職人の駐車場について質問したところ、令和5年8月より1工区の除却工事を行うため、その前に説明するとのことだった。近隣の保育園や診療所等については、事前の情報提供をお願いし、慎重に進めていただきたいとお願いしている。

上溝団地に関する県とのやり取りについては、情報を集約するため、県へ個別に連絡があった場合は、上溝団地内部の件は上溝団地連合自治会の鈴木会長、上溝団地周辺のまちづくりに関することはまちづくり部会の平林部会長を通すように伝えていただくことを依頼した。

<主な質疑・意見等>

○県から集会所ではなく、集会場（不特定多数が使用する施設）は建築不可と話があった。コミュニティルームは団地住民と地域住民のコミュニティのための場所であり、そういうところをもう少し意識していただきたい。

○単位自治会からも工事について質問が出ている。3月9日の自治会長会議において、県と打ち合わせを行う予定であること、その結果を改めてフィードバックさせていただくことをお話しさせていただく。

⇒○並木四丁目自治会や杉の子自治会の方からは工事はどうなるのかと話が出ている。ぜひ自治会への周知をお願いしたい。

○県に自治会長会議で説明をしていただきたい。

○自治会長会議の中では、まちづくり会議から得た情報を説明したほうが良いのではないか。

⇒○現時点でもらっている資料を自治会長会議で説明をさせていただく。

【まちづくり部会】

佐伯部会長よりヤングケアラーへの取り組みについて説明いただいた。

<説明要旨>

ヤングケアラーへの対応を検討する上で、テレビ等の情報だけで活動するのは不安であるという声があったため、講師を招き、勉強会を開催した。

全国規模のアンケートでは、17人に1人がヤングケアラーであるという結果が出ており、相模原市のアンケートでは10人に1人が該当しているようである。

勉強会を通して、すべてのヤングケアラーの子に対して、親の介護といった負担を軽減してあげることができれば助けられるという考えは間違いであるということが分かった。家族のお世話をすることで家庭での自分の居場所を持つことができ、介護をしたいという子もいると先生からお話いただいた。

地域として、学校の先生並びに地域包括支援センターとともに、温かく見守りながら、子どもたちがSOSを出したときに手を差し伸べてあげられるよう、素直に話をできるような環境づくりを目指して、部会として引き続き学んでいきたいと考えている。

こども応援団の役員会でもヤングケアラーの話題となった。以前、子どもたちから知らない人から挨拶をされたとき、不審者のように感じると話があったが、大人はそれに対してめげるのではなく、挨拶に加えて「寒いね」など世間話をすることで自分たちを見てくれている地域の人だと認識してもらいたい。

今後も勉強会を開きたいと考えており、日程が決まったら情報を発信させていただく。光が丘地区全体で子どもたちを見守っていこうと思っているので、ご協力をお願いしたい。

<主な質疑・意見等>

○ヤングケアラーへの理解の仕方を広く共有することが大事だと思う。ヤングケアラーに該当する子どもだけでなく、悩みを抱えている子どもが安心して話せるような地域づくりを目指していきたい。

(2) 地域活性化事業交付金について

事務局より令和4年度の地域活性化事業交付金の報告および令和5年度の募集方法について説明を行った。

<説明要旨>

令和4年度の地域活性化事業交付金は光が丘地区こども応援団より1件ご申請をいただいた。令和5年度の交付申請書受付は4月1日より開始し、4月28日までを1次募集期間とさせていただく。

(3) 令和5年度のまちづくり会議について

事務局より令和5年度のまちづくり会議について説明を行った。

<説明要旨>

令和5年度も全6回のまちづくり会議を予定している。まちづくりを考える懇談会については、改めて日程調整をさせていただきたい。

4 その他

(1) 光が丘買い物お助け隊について

平林まちづくり部会長より光が丘買い物お助け隊における現状の課題について説明があった。

買い物お助け隊が高齢化し、買い物お太助カーの運転手を交代したいという方が出ているため、1年前より情報紙等で募集を開始した。しかし、未だ応募者はゼロである。また、ご協力いただいている県央福祉会もガソリン価格の高騰や人件費の支出などがあり、あまり積極的でなくなっているところもある。これらのことから、せっかく立ち上げたお太助カーが運行できなくなってしまうのではないかと心配している。

現在、市がお太助カーに対して補助金を出すことを検討してくれており、そのお金があれば、県央福祉会との問題は解決できると考えている。

高齢者の支えあい等を検討している地域づくり部会の第2グループにて、過去にアンケートを実施した中で、「あなたはどのようなボランティアができるか」という問いがあり、車の運転ができるという方が24名いた。誰かは分からないが、自治会長から運転手募集に関するお話しをしていただきたいため、3月9日の自治会長会議で周知させていただきたい。

5 閉会

割柏会長が閉会

以上

光が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

No.	団体等	団体での役職等	氏名	出欠
1	光が丘地区自治会連合会	会長	割 柏 秀 規	出席
2	光が丘地区自治会連合会	副会長	阿 部 俊 夫	出席
3	光が丘地区自治会連合会	副会長	鈴 木 勝 雄	出席
4	光が丘地区自治会連合会	副会長	南 雄 二	出席
5	光が丘地区自治会連合会	副会長	大 場 仁	出席
6	光が丘地区社会福祉協議会	会長	飯 沼 守	出席
7	光が丘地区社会福祉協議会	会計	小 山 千 秋	出席
8	光が丘地区民生委員児童委員協議会	会長	西 田 洋 子	欠席
9	光が丘地区民生委員児童委員協議会	副会長	石 井 和 子	出席
10	光が丘公民館	館長	加賀谷 育 子	出席
11	光が丘公民館	青少年部長	佐 伯 行 弘	出席
12	陽光台公民館	館長	前 田 進	出席
13	陽光台公民館	体育部長	佐 藤 直 樹	出席
14	光が丘地区子ども会育成連絡協議会	会長	羽 鳥 亜樹子	出席
15	老人クラブ連合会 (光が丘地区・陽光台地区)	光が丘地区	佐 藤 健 司	出席
16	光が丘地区交通安全母の会	副会長	田 中 友 紀	出席
17	交通安全協会 (青葉支部・陽光台支部・光が丘支部)	光が丘支部 支部長	服 部 幸 一	欠席
18	小学校PTA	青葉小学校PTA会長	井 上 香 奈	欠席
19	中学校PTA	弥栄中学校PTA会長	前 川 忍	出席
20	小・中学校長	光が丘小学校校長	鹿 島 哲 夫	欠席
21	和泉短期大学	教授	井 狩 芳 子	出席
22	青少年健全育成協議会 (光が丘公民館区・陽光台地区)	陽光台地区	岡 見 益 義	出席
23	防災専門員・防犯指導員	防犯指導員	村 松 映 介	出席
24	避難所運営協議会	光が丘小学校 避難所運営協議会会長	青 木 進 一	欠席
25	光が丘地域包括支援センター	係長	前 田 真由美	出席
26	一般社団法人光が丘ふれあいセンター	代表理事	平 林 清	出席
27	有識者		石 井 トシ子	欠席
28	有識者		西 本 敬	出席